

採 択 理 由

種 目	発 行 者	採 択 理 由
国 語	三省堂	<p>① 「読み方を学ぼう」の解説が丁寧で分かりやすい。何をどのように読めば力がつくのかという読む手だてを図解で示しており、他教材や自主的な読書、表現活動などで、繰り返し活用することができる。</p> <p>② 挿絵や図が分かりやすい。各学年の「読み方を学ぼう」や「思考の方法」では、文書での解説は簡潔に示し、分かりやすい図解を用いることで、内容を視覚的に捉えられるように工夫している。</p> <p>③ 1年生のグループディスカッションの単元において、観察者という役割を設けており、話し合いを客観的に評価するのに効果的である。</p> <p>④ 話す・聞く活動から書く活動へスムーズに流れる学習活動の工夫が見られた。例えば、「グループ新聞を書く」という単元では、前半に「話す・聞く」活動を行い、単元の後半に「書く」活動を行うよう計画されており、領域間をつなげる工夫がされている。</p> <p>⑤ 古典の単元において、紙面構成が分かりやすい。</p> <p>⑥ 読書活動が1年「ブッククラブ」、2年「ビブリオバトル」、3年「ブックトーク」と段階的に指導ができ、充実している。</p>
書 写	光村図書出版	<p>① B4の手本があり、教材文字が半紙原寸大で掲載されているため生徒にとって分かりやすい。</p> <p>② 別冊の書写ブック（硬筆）により、繰り返し練習することで、硬筆の学習が充実する。</p> <p>③ 各教材に「学習の進め方」を示している。学習の進め方が分かりやすいと共に、主体的に学習に取り組むことができる。</p> <p>④ はがきの書き方や行書の活用（本の帯・立て看板・応援旗）等、日常に役立つ書式例が掲載されている。</p> <p>⑤ 巻末の漢字一覧に人名漢字が扱われていて、幅広い知識と教養を身につけると共に、興味・関心をもって学習できるように配慮されている。</p> <p>⑥ 書写テストがあり、全国学力学習状況調査等とも関連した指導ができる。</p>
社 会 (地理)	東京書籍	<p>① 地勢に基づく記述が充実しており、地理に関する視点から、現代的な社会事象や課題などを多面的にとらえる学習につながる工夫がされている。</p> <p>② 各地方の特色や写真資料が多く、学習内容と身近な地域の関連付けが図りやすい。</p> <p>③ 「地理にアクセス」のコーナーで、主体的な学びにつながるような話題や資料の提示、巻末にある索引、用語解説、国別・県別統計資料の掲載など、資料を活用した深い学びにつ</p>

		<p>ながるような配慮がされている。</p> <p>④ 九州地方の学習で火山のめぐみを生かした地熱発電の地図資料が掲載され、長崎県に係る内容記載があり、持続可能な社会への取組の指導につなげられる。また、地域の在り方について学習する章では地方都市の課題を例示し解決策を考察するよう仕組みされており、本市の実情とつなげた学習が可能である。</p> <p>⑤ ICT やドクターヘリなど具体的な事例をあげ、長崎県本土と離島の結びつきや医療環境等を具体的に考えさせるページがある。</p> <p>⑥ 本文記述の背景にだけ明るい白の地色が使われ、表や資料がレイアウトされている部分は薄い色で落ち着いた地色が配色されるなど、生徒が本文や資料へ無意識に集中できるような工夫がされている。</p> <p>⑦ 裏表紙に、教科書作成におけるユニバーサルデザインや環境へ配慮した事項など、保護者向けのメッセージも掲載している。</p>
<p>社 会 (歴史)</p>	<p>東京書籍</p>	<p>① 文字の大きさや量のバランスがよく、読みやすい内容になっている。また、章ごとに資料の背景色が統一されており、生徒が大まかな時代の区分や流れをイメージしやすくなっている。</p> <p>② 各章の「まとめの活動」で、さまざまなチャート形式を紹介しつつ考えを整理する場が設定されている。また、随所に「みんなでチャレンジ」で話し合い活動を促す場も設けられており、併せて、思考力・判断力・表現力を育成することができるように工夫されている。</p> <p>③ 時代ごとに特徴的な資料や写真を、豊富かつ見やすく掲載しており、生徒に関心を持たせるとともに、読み取らせたり、考えさせたりする活動を促す工夫がされている。</p> <p>④ 長崎県や西海市に関連するものとして、梅屋庄吉や中浦ジュリアン、軍艦島などが取り上げられており、生徒が歴史に親しみを持ちやすくなっている。</p> <p>⑤ 「集める」「読み取る」「まとめる」を示すマークと、その活動事例や学習の進め方を提示することで、歴史的な見方・考え方を働かせることができるように工夫されている。</p>
<p>社 会 (公民)</p>	<p>東京書籍</p>	<p>① 資料を大きく掲載し、資料の「図番号」を本文にも付けることで、生徒が効率的に学習できるように配置されている。</p> <p>② 漫画やイラストなどを豊富に掲載し、生徒が興味・関心を持って学習を進めることができるよう配慮されている。</p> <p>③ 本文の内容の背景は、明るい白で、写真や資料の背景には、薄く淡い色の配色でレイアウトされており、一見して見やすく、生徒も集中しやすいと考えられる。</p> <p>④ 見開き2ページが、『導入資料』と『学習課題』で「めあて」を立て、学習を振り返る『チェック&トライ』で「まと</p>

		<p>め」をする流れで構成されており、生徒が見通しを持って学習活動ができるように工夫されている。</p> <p>⑤ 各単元の冒頭に『見方・考え方』を明示するとともに、現代社会の見方・考え方を活用する場面に『見方・考え方』のコーナーを設けることで、より深い思考・判断ができるように工夫されている。</p>
地 図	帝国書院	<p>① A4判サイズで紙面が大きいいため、一部省略されることなく正しく西海市の全域が表示されている。</p> <p>② おおむね見開き2ページごとにタイトルが設けられ、それぞれの内容に合わせ「地図活用」で資料を読み取る視点、「学習課題」で課題解決の視点を示し、社会的な見方・考え方を働かせたり、課題解決に見通しを持って活動したりできるような内容となっている。</p> <p>③ 二次元コードを用い関連資料・動画などを視聴できるよう配慮され、関連した学びに向かう姿勢を支える資料提供ができる。</p> <p>④ 巻末にまとめられた統計資料は、世界の州や日本の地方ごとに色別での区分が徹底され見やすく、視覚から直感的に気づきが促される工夫がされている。</p> <p>⑤ 書体が、視認しやすい丸ゴシック文字を多く用いており、地図の教科書として必要な見易さに対するユニバーサルデザインが効果的である。</p> <p>⑥ 折り込みの見開きページの折り目の部分に補強の加工がされている。</p>
数 学	東京書籍	<p>① 単元導入において、実社会とつながる題材を用いて、数学を学ぶ意義や有用性を感じられるように工夫されている。</p> <p>② 各章の名称が「～しよう」と記載されている。表現がやわらかいので、学習に対する抵抗が軽減され、自然に学習を始められる。</p> <p>③ 1時間の「めあて」が枠組みで強調されており、目的意識をもって学習に取り組むことができる工夫がされている。</p> <p>④ 章末問題を2ページ構成とし、記述式の問題も設定されており、活用する力や数学的思考力・判断力・表現力を伸ばすことができるよう工夫されている。</p> <p>⑤ 基本的な知識・技能を定着させるための内容となっており、本市の生徒にとって学びやすい。</p>

理 科	大日本図書	<p>① 実験・観察のページでは、文章や図が簡潔に示されている。多くは1ページに実験のやり方が掲載されており、実験の結果・考察についても簡潔にまとめられている。</p> <p>② 単元の配置が適切である。</p> <p>③ 余白が適切で、図版、強調文字が黒色の太字で見やすい。</p> <p>④ 既習事項が写真や図を用いて分かりやすく記載されており、本単元の学習内容への導入がスムーズである。</p> <p>⑤ 日常生活や現代的な諸課題との関連を図る資料が各単元に配置されている。</p> <p>⑥ デジタルコンテンツが充実しており、二次元コードから読み込める情報が多い。実験器具の使い方など基本操作の動画が多い。教科書との関連もページが明記してあり分かりやすい。授業中の例示にも、自宅等での自主学習にも活用しやすい。</p> <p>⑦ 巻末資料に複数の単元に共通する内容（基本操作、算数・数学との関連など）がまとめてあり、使いやすく、振り返りがしやすい。単元末問題等の解答が掲載されており、自主学習に活用しやすい。</p>
音 楽	教育芸術社	<p>① 歌唱表現における基礎的な姿勢や呼吸、歌声作りについて段階的に解説されているので、3年間を通じて基礎的な歌唱の技能を習得できる。</p> <p>② 「音楽を形づくっている要素」について、各教材に明記してある。また、それぞれの説明のページの表記の仕方も分かりやすい。</p> <p>③ 創作領域では、拍子を感じたり、音符を書いたり読んだりする基礎的な事項を短時間で学べるよう工夫している。</p> <p>④ 各教材に音楽を形づくっている要素と学習すべき用語や記号を掲載することで、働きや曲想とのかかわりを理解し活用させやすい。</p> <p>⑤ 鑑賞領域では、外国の作品と日本の作品の比較がしやすい。</p> <p>⑥ 器楽では、アルトリコーダーでもソプラノリコーダーでも対応できるような選曲がされている。また、それぞれの音域で演奏しやすいように作られている。リコーダーの指導のページが多い。</p> <p>⑦ 1年と2・3年上に、ふるさと長崎の伝統・文化と音楽との関連について理解を深める教材が使われている。また、郷土に伝わる民謡を紹介するページは、民謡の種類が具体的に説明してあり、分かりやすい。</p> <p>⑧ 発展的な内容につながる二次元コードを随所に示すことで、生徒が主体的に学ぶことができるように配慮されている。</p>

美術	日本文教出版	<p>① 3年間の学びを見通せるページが発達段階に応じた流れになっており、生徒の興味関心に寄り添うものとなっている。</p> <p>② 各題材の中心発問を「造形的な視点」として問いかける表記になっており、生徒が主体的に取り組み、対話や学びを深めるきっかけになると考える。</p> <p>③ 1年のP58～59には作家の発想方法を紹介しており、生徒一人ひとりの表現の幅が広がるように配慮されている。</p> <p>④ 浮世絵などの鑑賞作品が原寸大で掲載され、より実物に近いものになっており、色彩も鮮やかである。</p> <p>⑤ 二次元コードには、立体作品の360度鑑賞ができる画像が紹介されており、表現活動に役立つものになっている。</p> <p>⑥ 3分冊であるため、3年間の発達段階に即した題材設定がされており、2年生と3年生の違いが意識できる構成になっている。</p>
保健 体育	東京書籍	<p>① 保健体育科改訂の要点の一つであるストレス対処や心肺蘇生法の技能に関して記載されている。</p> <p>② 見やすい資料等が多く記載されており、特に、ストレスについては、学習後でも、生徒が自分で取り組めるように細かな説明が記述されている。</p> <p>③ 全項目において、学習後に「活用する」で、習得した知識・技能を活用させるなど、理解を深めるよう工夫されている。</p> <p>④ 補足資料等も全体的に見やすく、「Dマークコンテンツ」として一覧にしており、内容をイラストで表示するなど、使い易い細かな配慮がされている。</p> <p>⑤ 身近な事象（雲仙普賢岳火砕流）が記載されており、生徒に興味をもたせやすい資料である。</p>
技 術 ・ 家 庭	東京書籍	<p>【技術分野】</p> <p>① アクティブラーニングの進め方の手法が具体的に示されており、技術分野だけでなく他教科の学習でも活用できる。</p> <p>② イラストよりも実際の写真を多く掲載し、生徒がイメージしやすい。</p> <p>③ 「材料と加工」では、木質材料についての説明が分かりやすく示されている。</p> <p>④ 「生物育成」では、実習例の資料が充実しており、見やすく構成されており、学習が進めやすい。</p> <p>⑤ 「エネルギー変換」では、エネルギーミックスの内容が詳しく掲載され、思考力を問う学習に取り組むことができる。</p> <p>⑥ 「情報」では、「情報モラル」や「情報セキュリティー」の学習に対して詳しく記述されており、分かりやすい。</p> <p>⑦ 本県の「ロボットコンテスト」での活躍が記載されている。</p> <p>⑧ 巻末の資料に、コンピュータの基本操作が分かりやすく掲載されている。</p>

<p>技 術 ・ 家 庭</p>	<p>東京書籍</p>	<p>【家庭分野】</p> <p>① 教科書自体の大きさ、紙質、ページ数、文字の大きさ、フォント、色使い等適切であり、各ページの余白にもさまざまな情報を記載するなどの工夫が見られる。</p> <p>② 親しみやすいキャラクターを効果的に使い、学習のポイントや、見方や考え方の視点を与えたりすることで、生徒にとって学びのポイントが分かりやすい。</p> <p>③ ガイダンスの内容が充実しており、巻末にある、「家庭分野の学習を終えて」と併せて使うことで中学校3年間の学習の入口と出口が明確に示されている。さらに巻末には家庭分野でよく使われる用語をまとめて掲載してあったり、切り離して活用できる実践的・体験的な内容の資料がついていたりして、生徒が学習を進めやすい。</p> <p>④ 他教科の学習でも活用できるような問題解決的な学習方法についても図入りで説明してあり、生徒の学習の仕方についても指導することができる。</p> <p>⑤ 小学校の振り返りや他教科との関連を確認できるような表記がある。</p> <p>⑥ 「生活の課題と実践」では、進め方や実践例だけでなく、生活に潜む問題から課題を決定するまでのヒントやまとめ方の例、発表のポイントなどの資料が充実していて学習を進めやすい。</p> <p>⑦ 「いつも確かめよう」というテーマで技能の基礎基本がまとめてあるページがあり、必要なときに確認がしやすい構成になっている。</p>
<p>英 語</p>	<p>東京書籍</p>	<p>① 4技能が系統立てて構成されており分かりやすい。授業者も扱いやすい。</p> <p>② 1年生の教科書は、小学校の学習事項とのつながりが明記されており、学び直しもできる内容となっている。</p> <p>③ 既習事項を使ったスモールトークで、楽しみながら表現活動ができるようまとめられている。</p> <p>④ 生徒の興味を引くような(外国にあこがれるような)話題を取り上げており、英語学習をする上でモチベーションが上がる題材が多い。</p> <p>⑤ 原爆、世界遺産、本市出身のパラリンピック選手の題材は、本県の平和学習や世界遺産、郷土学習に関連付けて取り扱うことができ、生徒の興味関心を引きやすい。</p> <p>⑥ 英語学習の方法を詳しく記述したページがあり、生徒の自主的な学習の参考になる。</p> <p>⑦ 「Can-do リスト」が1ページでまとめられており、生徒自身が学習の理解度を確かめるのに有効である。</p> <p>⑧ 二次元コードが各ページについており、家庭において音声の確認や関係する動画を視聴することができ、自分で学習を進めたり、復習したりできるよう工夫されている。</p>

<p>特別の 教科 道徳</p>	<p>日本文教出版</p>	<p>① 「学習の進め方」のページが設けられており、問題解決的な学習や体験的な学習等をとおして、生徒が自ら考え、議論を深めることができるようになっている。</p> <p>② 中学生を題材とした教材が多く掲載されており、生徒が自身の生活と関連させながら考えることができるようになっている。</p> <p>③ 「いじめと向き合う」や「よりよい社会と私たち」について、繰り返し効果的に考えられるような教材の配列がしてある。</p> <p>④ 別冊の「道徳ノート」があり、自分の考えや他者から学んだ内容を記入する欄や、毎時間の振り返りをする欄が設けられており、自らの成長を実感することができるようになっている。</p>
--------------------------	---------------	---